

# 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年5月18日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル  
 コード番号 2773 URL <https://www.mutual.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 吉野 尊文  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日 配当支払開始予定日 2020年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6315-8613  
 2020年6月30日

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,847	7.1	1,233	22.7	1,253	21.2	760	29.2
2019年3月期	11,066	32.5	1,005	172.0	1,034	118.9	589	162.6

(注) 包括利益 2020年3月期 823百万円 (67.3%) 2019年3月期 491百万円 (22.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	117.94	—	8.3	8.2	10.4
2019年3月期	91.31	—	6.7	7.3	9.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	15,632	9,786	60.3	1,460.73
2019年3月期	15,004	9,170	59.0	1,372.45

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,424百万円 2019年3月期 8,854百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	608	△32	△209	4,845
2019年3月期	868	125	△239	4,471

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	193	32.9	2.2
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	161	21.2	1.8
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		34.0	

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,498	△11.6	318	△29.5	333	△28.6	198	△31.9	30.80
通期	9,800	△17.3	792	△35.8	802	△36.0	474	△37.6	73.59

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	7,620,320 株	2019年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,168,442 株	2019年3月期	1,168,413 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	6,451,900 株	2019年3月期	6,451,915 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	10,412	7.8	1,027	27.9	1,023	35.2	676	41.2
2019年3月期	9,656	37.8	803	595.2	757	324.5	478	338.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	104.79	—
2019年3月期	74.20	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	13,773	8,610	62.5	1,334.60
2019年3月期	13,428	8,100	60.3	1,255.46

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,610百万円 2019年3月期 8,100百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,060	△8.6	250	△36.6	165	△38.3	25.57
通期	8,900	△14.5	635	△38.0	406	△39.9	62.99

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 P.4「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	20
(継続企業の前提に関する注記) .....	20
(1株当たり情報) .....	20
5. その他 .....	20
(1) 役員の変動 .....	20
(2) その他 .....	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善がみられるなど、緩やかな回復基調を維持して参りましたが、第4四半期の後半は新型コロナウイルス感染症の影響により足下で大幅に下押しされ、厳しい状況となっております。海外経済におきましても米中貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱問題等に加え、感染症の世界的大流行により、経済活動が抑制され急速に減速しており、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループでは医薬品メーカーの海外展開に伴い、中国・東南アジア市場への販売を強化するとともに、一昨年4月より中国の展示会に積極的に出展し、現地メーカーとのタイアップ、ネットワークづくりにも注力して参りました。また、製造部門におきましては技術センター、関東工場間で技術共有等の連携を強化し、生産の拡大や効率化を図りオリジナル機のコストダウンに努めて参りました。

売上高につきましては新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部輸入機械の大口案件が翌期にずれ込んだものの、グループ各社当期受注、当期売上上の短期案件が増加したことで、前年同期比780百万円増収となりました。損益面におきましても、増収に加え売上高総利益率が原価低減努力により前年同期比0.8ポイント改善し、売上総利益が291百万円増加した結果、営業利益以下の各段階利益も増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の売上高は11,847百万円（前連結会計年度比7.1%増）、売上総利益は3,122百万円（同10.3%増）、営業利益は1,233百万円（同22.7%増）、経常利益は1,253百万円（同21.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は760百万円（同29.2%増）と増収増益となりました。

各事業別の概況は以下のとおりであります。

<産業用機械事業>

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では11,385百万円（前連結会計年度比8.3%増）でありました。この内、医薬品業界が7,253百万円（同23.3%増）、化粧品業界が2,472百万円（同26.2%減）、食品業界が891百万円（同85.0%増）、その他業界が768百万円（同4.0%減）となりました。

<工業用ダイヤモンド事業>

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として461百万円（前連結会計年度比16.6%減）となりました。主なユーザーは自動車業界、半導体業界であります。

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額 (千円)	前連結会計年度比 (%)
産業用機械事業	11,385,868	108.3
（医薬品）	(7,253,300)	(123.3)
（化粧品）	(2,472,526)	(73.8)
（食品）	(891,871)	(185.0)
（その他）	(768,170)	(96.0)
工業用ダイヤモンド事業	461,640	83.4
合 計	11,847,509	107.1

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(a) 流動資産

当連結会計年度末の流動資産の残高は、12,511百万円となり、694百万円（前連結会計年度比5.9%）増加しました。これは主として前渡金が379百万円（同49.3%）減少しましたが、電子記録債権が605百万円（同162.8%）、現金及び預金が373百万円（同8.2%）、仕掛品が88百万円（同5.3%）それぞれ増加したことによるものであります。

(b) 固定資産

当連結会計年度末の固定資産の残高は、3,121百万円となり、66百万円（前連結会計年度末比2.1%）減少しました。これは主として投資有価証券が18百万円（同1.3%）増加しましたが、機械装置及び運搬具（純額）が55百万円（同50.8%）、建物及び構築物（純額）が28百万円（同5.6%）それぞれ減少したことによるものであります。

(c) 流動負債

当連結会計年度末の流動負債の残高は、5,696百万円となり、37百万円（前連結会計年度末比0.7%）増加しました。これは主として支払手形及び買掛金が416百万円（同15.6%）、未払法人税等が64百万円（同18.0%）それぞれ減少しましたが、前受金が485百万円（同34.9%）増加したことによるものであります。

(d) 固定負債

当連結会計年度末の固定負債の残高は、149百万円となり、25百万円（前連結会計年度末比14.5%）減少しました。これは主として繰延税金負債が29百万円（同57.4%）減少したことによるものです。

(e) 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、9,786百万円となり、616百万円（前連結会計年度比6.7%）増加となりました。これは利益剰余金が567百万円（同7.3%）、非支配株主持分が46百万円（同14.8%）増加したことが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により獲得した資金608百万円、投資活動により使用した資金32百万円、財務活動により使用した資金209百万円の結果、前連結会計年度比373百万円増加し、4,845百万円（前連結会計年度比8.4%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は608百万円（前連結会計年度比29.9%減）となりました。これは、税金等調整前当期純利益が1,239百万円であった他、前受金の増加485百万円、前渡金の減少379百万円等により増加したものの、売上債権の増加601百万円、法人税等の支払額511百万円、仕入債務の減少373百万円等により減少したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は32百万円（前連結会計年度は125百万円の獲得）となりました。これは、有形固定資産の売却による収入12百万円等により増加したものの、投資有価証券の取得による支出47百万円等により減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は209百万円（前連結会計年度比12.8%減）となりました。これは、配当金の支払額195百万円等により減少したものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率（%）	56.1	62.9	64.5	59.0	60.3
時価ベースの自己資本比率（%）	41.2	42.1	41.4	38.7	30.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	33.3	132.5	11.9	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	319.2	36.2	265.3	1,075.0	7,316.3

・自己資本比率：自己資本／総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（注5）2019年3月期末、2020年3月期末のキャッシュ・フロー対有利子負債比率については、有利子負債がないため記載しておりません。

#### （4）今後の見通し

当社グループの次期業績につきましては、下記のとおり予想しております。

売上高につきましては、当社の主要顧客である医薬品業界では新型コロナウイルスのワクチンや治療薬、検査薬等の増産に向けての設備投資が見込まれる一方で、感染症の世界的大流行により海外からの原薬調達が困難になること等も想定され、設備投資計画の大幅な見直しが懸念されます。また、化粧品業界におきましても感染症の影響によりインバウンドの減少や外出自粛による個人消費の低迷等が想定され設備投資にはより一層慎重になると思われ、非常に見通しのつきにくい環境となっておりますが、翌期への繰越受注残高が7,314百万円（前連結会計年度比1.8%減）であることから、通期では9,800百万円（同17.3%減）の見込みであります。

利益面につきましても、受注競争激化による収益面への影響も想定されますが、引き続き業務の効率化や経費の圧縮に努めてまいり所存であり、通期の営業利益は792百万円（同35.8%減）、経常利益は802百万円（同36.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は474百万円（同37.6%減）と予想しており、減収減益の見込みであります。

#### ①2021年3月期 連結業績見通し

売上高	9,800 百万円	前連結会計年度比17.3%減
営業利益	792 百万円	同 35.8%減
経常利益	802 百万円	同 36.0%減
親会社株主に帰属する当期純利益	474 百万円	同 37.6%減
1株当たり当期純利益	73円59銭	同 44円35銭減

#### ②2021年3月期 個別業績見通し

売上高	8,900 百万円	前事業年度比 14.5%減
経常利益	635 百万円	同 38.0%減
当期純利益	406 百万円	同 39.9%減
1株当たり当期純利益	62円99銭	同 41円80銭減

（注）上表①、②の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、当社の株主構成比率の推移及び国内他社の動向を踏まえて検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,555,443	4,929,321
受取手形及び売掛金	3,963,000	3,959,439
電子記録債権	372,150	978,003
有価証券	25,134	18,213
商品及び製品	56,941	59,483
仕掛品	1,672,925	1,761,029
原材料	71,940	78,358
前渡金	770,200	390,423
その他	330,970	339,591
貸倒引当金	△2,407	△2,730
流動資産合計	11,816,300	12,511,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	512,072	483,595
機械装置及び運搬具 (純額)	109,691	53,955
土地	571,012	571,012
その他 (純額)	12,147	13,286
有形固定資産合計	1,204,924	1,121,850
無形固定資産		
その他	27,747	21,550
無形固定資産合計	27,747	21,550
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,209	1,416,679
繰延税金資産	50,274	49,506
退職給付に係る資産	23,919	18,746
長期預金	1,500	1,500
その他	482,098	497,449
貸倒引当金	△176	△5,463
投資その他の資産合計	1,955,825	1,978,417
固定資産合計	3,188,497	3,121,818
資産合計	15,004,798	15,632,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,671,427	2,254,531
電子記録債務	755,403	801,712
未払法人税等	356,411	292,147
前受金	1,388,697	1,873,965
賞与引当金	93,225	124,885
役員賞与引当金	7,000	6,300
その他	386,956	342,905
流動負債合計	5,659,121	5,696,447
固定負債		
繰延税金負債	51,103	21,786
役員退職慰労引当金	76,940	81,176
退職給付に係る負債	16,877	14,601
その他	30,429	32,364
固定負債合計	175,350	149,928
負債合計	5,834,472	5,846,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	725,702	725,702
利益剰余金	7,767,205	8,334,592
自己株式	△769,556	△769,582
株主資本合計	8,393,051	8,960,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	468,537	462,449
繰延ヘッジ損益	△10,712	△1,199
為替換算調整勘定	4,064	2,775
その他の包括利益累計額合計	461,889	464,025
非支配株主持分	315,384	362,138
純資産合計	9,170,325	9,786,575
負債純資産合計	15,004,798	15,632,951

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,066,670	11,847,509
売上原価	8,235,272	8,724,605
売上総利益	2,831,398	3,122,904
販売費及び一般管理費	1,826,163	1,889,364
営業利益	1,005,234	1,233,539
営業外収益		
受取利息	6,683	4,464
受取配当金	26,321	26,624
投資有価証券売却益	191	—
助成金収入	9,459	767
その他	13,057	7,913
営業外収益合計	55,713	39,769
営業外費用		
支払利息	807	83
為替差損	21,153	6,687
投資有価証券評価損	—	5,594
保険解約損	2,920	6,864
その他	1,603	324
営業外費用合計	26,484	19,554
経常利益	1,034,463	1,253,754
特別利益		
固定資産売却益	26,580	—
受取保険金	18,788	—
特別利益合計	45,369	—
特別損失		
災害による損失	14,940	—
固定資産売却損	—	14,565
特別損失合計	14,940	14,565
税金等調整前当期純利益	1,064,892	1,239,189
法人税、住民税及び事業税	433,549	448,762
法人税等調整額	△38,847	△30,494
法人税等合計	394,702	418,267
当期純利益	670,190	820,921
非支配株主に帰属する当期純利益	81,083	59,976
親会社株主に帰属する当期純利益	589,107	760,944

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	670,190	820,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176,856	△6,088
繰延ヘッジ損益	△6,258	9,512
為替換算調整勘定	4,883	△1,288
その他の包括利益合計	△178,231	2,135
包括利益	491,958	823,056
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	410,875	763,079
非支配株主に係る包括利益	81,083	59,976

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	725,702	7,339,396	△769,536	7,965,262
当期変動額					
剰余金の配当			△161,298		△161,298
親会社株主に帰属する当期純利益			589,107		589,107
自己株式の取得				△20	△20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	427,808	△20	427,788
当期末残高	669,700	725,702	7,767,205	△769,556	8,393,051

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	645,394	△4,453	△818	640,121	241,503	8,846,887
当期変動額						
剰余金の配当						△161,298
親会社株主に帰属する当期純利益						589,107
自己株式の取得						△20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△176,856	△6,258	4,883	△178,231	73,880	△104,351
当期変動額合計	△176,856	△6,258	4,883	△178,231	73,880	323,437
当期末残高	468,537	△10,712	4,064	461,889	315,384	9,170,325

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	669,700	725,702	7,767,205	△769,556	8,393,051
当期変動額					
剰余金の配当			△193,557		△193,557
親会社株主に帰属する当期純利益			760,944		760,944
自己株式の取得				△26	△26
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	567,387	△26	567,360
当期末残高	669,700	725,702	8,334,592	△769,582	8,960,412

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	468,537	△10,712	4,064	461,889	315,384	9,170,325
当期変動額						
剰余金の配当						△193,557
親会社株主に帰属する当期純利益						760,944
自己株式の取得						△26
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△6,088	9,512	△1,288	2,135	46,754	48,889
当期変動額合計	△6,088	9,512	△1,288	2,135	46,754	616,250
当期末残高	462,449	△1,199	2,775	464,025	362,138	9,786,575

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,064,892	1,239,189
減価償却費	90,862	83,526
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△709	5,610
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,981	31,659
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8,069	△2,289
受取利息及び受取配当金	△33,005	△31,089
支払利息	807	83
投資有価証券売却損益 (△は益)	△191	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△26,580	14,565
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,149,436	△601,820
前受金の増減額 (△は減少)	255,433	485,089
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,301	△96,692
仕入債務の増減額 (△は減少)	883,227	△373,349
前渡金の増減額 (△は増加)	△208,178	379,777
その他	153,120	△44,931
小計	1,023,492	1,089,328
利息及び配当金の受取額	30,018	31,106
利息の支払額	△807	△83
法人税等の支払額	△184,123	△511,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	868,578	608,896
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△89,900	△89,900
定期預金の払戻による収入	89,900	89,900
有価証券の取得による支出	△50,669	△9,536
有価証券の売却による収入	51,393	7,665
有形固定資産の取得による支出	△13,555	△20,700
有形固定資産の売却による収入	125,605	12,093
無形固定資産の取得による支出	△6,276	△4,795
投資有価証券の取得による支出	△71,251	△47,483
その他	90,476	30,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	125,721	△32,556
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△68,310	—
長期借入金の返済による支出	△3,075	—
配当金の支払額	△160,011	△195,740
非支配株主への配当金の支払額	△7,202	△13,222
自己株式の取得による支出	△20	△26
その他	△1,305	△147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,925	△209,137
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,623	6,676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	747,751	373,877
現金及び現金同等物の期首残高	3,723,792	4,471,543
現金及び現金同等物の期末残高	4,471,543	4,845,421

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各営業部署において取り扱っている製商品・サービスについて、営業本部を設置して国内外の関連会社も含めた営業戦略を策定、統括しております。

したがって、当社は、営業部署を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業用機械事業」及び「工業用ダイヤモンド事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、医薬品業界、化粧品業界、食品業界等への包装関連設備を中心とした産業用機械等の改良・製造・販売を行っております。「工業用ダイヤモンド事業」は、自動車業界、半導体業界等へ工業用ダイヤモンドの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,512,955	553,715	11,066,670	—	11,066,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,512,955	553,715	11,066,670	—	11,066,670
セグメント利益	1,469,072	76,244	1,545,316	△540,082	1,005,234

- (注) 1. セグメント利益の調整額△540,082千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,385,868	461,640	11,847,509	—	11,847,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,385,868	461,640	11,847,509	—	11,847,509
セグメント利益	1,721,227	52,072	1,773,299	△539,760	1,233,539

- (注) 1. セグメント利益の調整額△539,760千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
1株当たり純資産額	1,372.45円	1,460.73円
1株当たり当期純利益	91.31円	117.94円

- （注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	589,107	760,944
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	589,107	760,944
普通株式の期中平均株式数（千株）	6,451	6,451

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,014,861	4,210,924
受取手形	342,622	806,772
電子記録債権	362,325	933,508
売掛金	3,349,117	2,839,077
有価証券	14,899	—
商品	56,941	59,483
仕掛品	1,196,593	1,285,097
原材料	39,137	37,717
前渡金	844,595	404,631
その他	294,078	303,975
貸倒引当金	△407	△457
流動資産合計	10,514,766	10,880,729
固定資産		
有形固定資産		
建物	371,449	349,079
構築物	3,010	2,345
機械及び装置	95,300	43,584
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	7,166	9,996
土地	402,570	402,570
有形固定資産合計	879,497	807,577
無形固定資産		
ソフトウェア	16,949	13,008
その他	2,295	2,295
無形固定資産合計	19,245	15,303
投資その他の資産		
投資有価証券	1,065,109	1,130,509
関係会社株式	463,386	463,386
関係会社長期貸付金	148,460	181,899
破産更生債権等	1,175	1,175
長期預金	1,500	1,500
前払年金費用	23,919	18,746
その他	439,208	446,220
貸倒引当金	△128,080	△173,606
投資その他の資産合計	2,014,678	2,069,830
固定資産合計	2,913,420	2,892,711
資産合計	13,428,186	13,773,441

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	698,740	755,111
電子記録債務	755,403	801,712
買掛金	1,936,442	1,277,203
未払法人税等	264,554	231,785
前受金	1,278,212	1,708,182
賞与引当金	77,000	108,000
その他	259,016	240,328
流動負債合計	5,269,369	5,122,324
固定負債		
繰延税金負債	33,412	14,832
その他	25,265	25,580
固定負債合計	58,677	40,412
負債合計	5,328,047	5,162,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金		
資本準備金	695,975	695,975
資本剰余金合計	695,975	695,975
利益剰余金		
利益準備金	39,500	39,500
その他利益剰余金		
別途積立金	5,020,000	5,020,000
繰越利益剰余金	2,027,635	2,510,154
利益剰余金合計	7,087,135	7,569,654
自己株式	△769,556	△769,582
株主資本合計	7,683,254	8,165,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	427,597	446,157
繰延ヘッジ損益	△10,712	△1,199
評価・換算差額等合計	416,884	444,957
純資産合計	8,100,139	8,610,704
負債純資産合計	13,428,186	13,773,441

(2) 損益計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,656,559	10,412,264
売上原価	7,450,892	7,970,487
売上総利益	2,205,667	2,441,777
販売費及び一般管理費	1,402,372	1,414,142
営業利益	803,294	1,027,634
営業外収益		
受取利息	1,324	1,545
受取配当金	34,816	41,868
経営指導料	5,000	5,000
その他	8,004	5,067
営業外収益合計	49,145	53,481
営業外費用		
支払利息	1	—
為替差損	11,585	5,245
貸倒引当金繰入額	80,606	45,526
保険解約損	—	6,864
その他	3,187	99
営業外費用合計	95,380	57,737
経常利益	757,060	1,023,378
特別利益		
受取保険金	16,936	—
特別利益合計	16,936	—
特別損失		
災害による損失	14,090	—
固定資産売却損	—	14,565
特別損失合計	14,090	14,565
税引前当期純利益	759,906	1,008,812
法人税、住民税及び事業税	291,500	364,000
法人税等調整額	△10,331	△31,263
法人税等合計	281,168	332,736
当期純利益	478,738	676,075

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	1,710,195	6,769,695	△769,536	7,365,834	
当期変動額										
剰余金の配当						△161,298	△161,298		△161,298	
当期純利益						478,738	478,738		478,738	
自己株式の取得								△20	△20	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	317,439	317,439	△20	317,419	
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,027,635	7,087,135	△769,556	7,683,254	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	600,263	△4,453	595,809	7,961,644
当期変動額				
剰余金の配当				△161,298
当期純利益				478,738
自己株式の取得				△20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△172,666	△6,258	△178,924	△178,924
当期変動額合計	△172,666	△6,258	△178,924	138,495
当期末残高	427,597	△10,712	416,884	8,100,139

当事業年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,027,635	7,087,135	△769,556	7,683,254	
当期変動額										
剰余金の配当						△193,557	△193,557		△193,557	
当期純利益						676,075	676,075		676,075	
自己株式の取得								△26	△26	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	482,518	482,518	△26	482,492	
当期末残高	669,700	695,975	695,975	39,500	5,020,000	2,510,154	7,569,654	△769,582	8,165,746	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	427,597	△10,712	416,884	8,100,139
当期変動額				
剰余金の配当				△193,557
当期純利益				676,075
自己株式の取得				△26
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	18,560	9,512	28,072	28,072
当期変動額合計	18,560	9,512	28,072	510,564
当期末残高	446,157	△1,199	444,957	8,610,704

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,255.46円	1,334.60円
1株当たり当期純利益	74.20円	104.79円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益 (千円)	478,738	676,075
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	478,738	676,075
期中平均株式数 (千株)	6,451	6,451

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

新任取締役候補

非常勤取締役 野尻 恭

③就任予定日

2020年6月29日

(2) その他

該当事項はありません。